## 平成16年度(前期)行政経営会議用 様式2

## 課所室業務棚卸総括表

年度	16	部局	課所室	担当(係)	作成者(職)	(氏名)	(連絡先)	
作成日		商工部	港湾貿易振興課	貿易振興担当	-	-	-	

棚卸表コード	No.
2商湾02	8

業務名称	貿易振興業務	成果指標	実績(H15)	目標(H17)	人工数(人)	予算(千円)
上位目的	貿易振興を図るため、秋田港に来航する船を増やす。	入港船舶数(外港商船)	569	592		
担当業務 目的	貿易による市内経済の活性化を図るため、秋田港利用の貿易を拡大する。	貿易金額	82,706,438千円	934億円	3.0	7,811

活動概要(担当業務目的達成のための手段(2桁レベル)) 活動における指標 実績(H15) 目標(H17) 担当業務目的達成のための主な手段(4桁レベル)	事業費 (千円)	備考欄
01 貿易しやすい環境をつくる 輸出入貨物量(トン) 2,802,558 2,934,487 貿易関連施設整備を支援する 貿易関連団体を育成する		1 貿易関連施設の新増設に対して、税・財政面で設備投資を支援する。 2 港湾関連設備の整備に対して、融資あっせんを行う。 3 貿易関連団体の運営支援を行う。 ジェトロ秋田、貿易促進協会、日本関税協会、環日本海推進協議会 4 海外で輸出入関連展示会に参加する企業に対し助成する。 5 対岸経済交流事業を実施する。 市内企業への貿易に関するアンケート調査および訪問調査を実施し、経済交流の基礎をつくる。
02 秋田港を利用した貿易の促進 コンテナ取扱量(TEU) 24,941 31,319 広報活動の充実を図る 貿易セールスの充実を図る 各種イベントによるPRを行う	1 290	1 秋田市の広報媒体を活用し、秋田港の利用をPRする。 2 市内や県内外の企業を個別訪問し、ポートセールスを行う。 3 貿易関連団体が主催するポートセールスミッションに参加する。 4 秋田港貿易フェアを開催し、秋田港のPRや、秋田港を利用した輸入品の展示・販売を通して販路拡大を図る。
0 3		
0 4		